

低炭素社会の構築に向けて  
～協働による太陽光発電設置の取組～  
“連携コミュニケーション”が創る未来のまち

NPO法人ひまわりの種の会  
新保 るみ子

エネルギー問題

地球温暖化問題

2つの問題を同時に解決できる有効な手段

省エネルギー・新エネルギー  
森林保全

## 3つの危機感

• 環境破壊 (農薬・化学物質・廃棄物……)

• ピークオイル

• 気候変動

## 企業連携事例1. 「新旧エネルギー体験ツアー」

<実施概要>

日時：平成16年 6月12日

場所：高野アルファツアー・JA高野・新野実業資料館ゆめつむぎ館

参加者：エネルギーセンター・実習指導員・実習研修生員約30名

目的：石油エネルギーの歴史から新エネルギーの活用などを現場で体験し学ぶことで、生活を支えているエネルギーに関する理解を深めることを目的とした。新旧エネルギー体験ツアーの様子は毎日新聞6月2日朝刊、北海道新聞6月9日夕刊版に掲載された。



JA高野の電力関係エネルギー技術を現場で体験し、理解を深めることができた。参加者も大満足。



施設見学に付随して、さっそく見学して学んだこととレポートにまとめました。出来上がったレポートはぜひご覧ください。資料請求の目的は「体験ツアー」です。

## 企業連携事例2. 「広報技術スキルアップ/人材育成セミナー」開催

<実施概要>

第1回 日時：平成17年 12月9日 場所：東武プラザ新栄  
 第2回 日時：平成18年 1月14日 場所：サッポロファクトリー  
 第3回 日時：平成18年 2月17日 場所：伊藤崎本村株式会社（石狩市） 吉澤水産株式会社（石狩市）  
 目的：市民活動を多くの人に分かりやすく伝える技術者、ワークショップと現地見学による知識・実践を身につけて学び、広報技術のスキルアップを図ることを目的とした。



講師の広告代理店での豊富な経験と多くの事例からレベルの高い広報技術を学びました。  
 「最初から最後まで面白かつ勉強になりました。こんなに面白い講座はめったにないと思います」  
 「よし、がんばろうというエネルギーをもらいました」  
 という感想をいただきました。



北海道でコシロ産水産物が「サッポロファクトリー」に輸入している魚油抽出装置システム（ガスコーロフレッシュ）を見学・学習している様子。授業コースを添って設備の案内を受け、企業での広報活動も学びました。



伊藤崎本村株式会社のソーラーハウス工場を見学。  
 参加者が熱心に太陽発電機について尋ねている様子。  
 吉澤水産株式会社では、生ごみを堆肥にリサイクルして、その堆肥で作られたお弁当を同社のレストランで活用する「循環型」の取り組みも学びました。

## 環境教育事業



エコトレードゲーム  
 札幌市立西岡北小学校



ソロモンとつなぐ未来への架け橋  
 協力：北海道大学宮内泰介准教授

## 環境教育事業



ガバチョわくわくエコひろばイベント  
協力: 北海道庁



日本シュミレーション&ゲーミング学会  
協力: 北海道大学大沼進准教授

## 環境教育事業



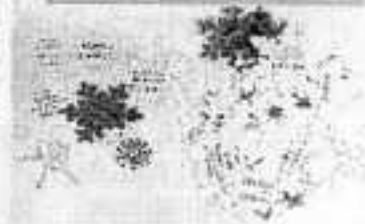
ポケモンふわふわアドベンチャーイベント



ガバチョワールドカップ学生大会



灯そう！未来の明かりを！2001年～  
ソーラーイルミネーション事業



協力：NPO法人北海道環境ネットワーク様  
グリーンネットワークのみなさん  
まちなつとのみなさん  
NPO法人こども共育サポートセンター様

大型イベントをグリーン化  
2008年「太陽と風のエコ・イルミネーション」



【太陽と風のエコ・イルミ推進協議会】  
イルミネーション実行委員会  
北海道経済産業局・札幌市環境局  
陽気堂クリエート工業(株)・NPO法人ひまわりの種の会

## 【連携のメリット1】

### <連携による効果>

#### 1. 高い広報効果

- 社会的意義に対してマスコミが関心を寄せる
- 各関連主体から発信される

#### 2. 企画の深み

- 各関連主体が得意分野、知識を活かせる
- 多様な視点による多様な観客への対応と展開ができる
- 企画のシナジー効果を生かせる

#### 3. 次への展開

- まずは実践、実践から出る課題、可能性を整理→次のアイデアが浮かぶ

#### 4. 波及効果

- 各関連主体が持つそれぞれの関係者とつながりが出来る

#### 5. 強みを活かし弱みを補う

- 得意を活かして不得意を補い合うことが出来る

“違い”を持ち寄る！  
美味しく楽しい  
寄せ鍋のような  
味わいがあります



## CO2削減のために地域が貢献できる可能性

### <低炭素型アプローチ>

#### ■時代ニーズに合った展開の可能性がある

- ・地産地消（地元大好き）
- ・消費者の安全安心欲求
- ・地域特性を活かした次世代型商品開発・観光

#### ■地域の強みを活かすことが可能

- ・地域特性の付加価値がある

#### ■連携による取組みで広報・販路を広げる

【11月の謝辞】

ご清聴ありがとうございました



お読みいただきありがとうございます

～

～

～

～

～

～

～

～